

令和 8 年度アニメ漫画研究部夏季校外学習

令和 8 年 6 月 20 日、アニメ漫画研究部が校外学習を実施しました。当日はあいにくの雨となりましたが、イラストやアニメに興味を持つ 21 名の部員が参加しました。

まず、杉並区にある東京工芸大学杉並アニメーションミュージアムを見学しました。館内では、アニメーションの歴史をはじめ、有名監督の制作現場の紹介、声優のアフレコ体験コーナー、アニメーション制作の工程、現在放映中のアニメ作品の原画やキャラクターデザイン画などが展示されていました。生徒たちは熱心に展示を見学し、アニメ関連の進路について考えるうえで大変参考になったと話していました。

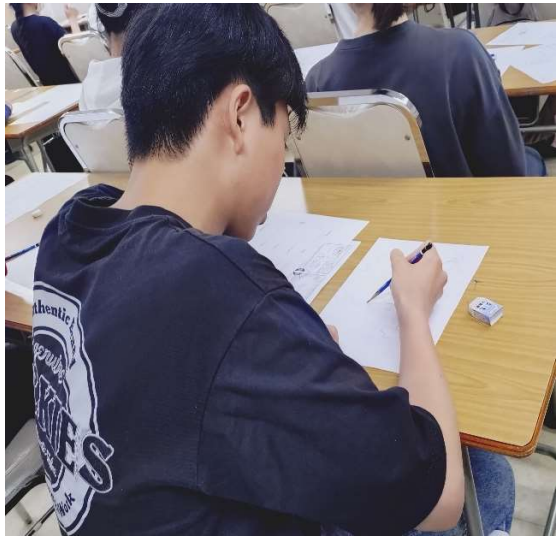


続いて、町田市にある町田デザイン&建築専門学校を訪問しました。はじめに、パソコンを使用してキャラクターの描き方を学びました。使用したモニターは漫画原稿用紙と同じサイズで、実際の制作現場に近い環境を体験することができました。授業では、キャラクターを描く際の比率や筋肉の構造を意識することの大切さについてご指導いただきました。



その後、アナログで漫画の構成やコマ割りについて学びました。コマの中に収めて描く場合と、枠線を越えて描く場合とでは作品から受ける印象が大きく異なることを実践的に学び、生徒たちは表現方法の奥深さを感じている様子でした。





今回の校外学習を通して、生徒たちはアニメや漫画制作への理解を深めるとともに、将来の進路について考える貴重な機会となりました。

最後になりますが、ご多用の中、生徒たちのために貴重な学びの機会をご提供くださった関係者の皆様に心より感謝申し上げます。